

耐震化・利活用検討スケジュール

資料 3

時期	会議	検討内容
1	11月 27日 第1回 耐震化・利活用検討委員会	【発足・現状把握】 ・検討委員会の目的について認識共有 ・丹後震災記念館の現状把握（現地見学）
【事務局】 パブリックミーティングの意見収集・整理。考えられる方向性を頭出し。		
2	12月 27日 第2回 耐震化・利活用検討委員会	【パブリックミーティング意見提示・案出し】 ・パブリックミーティングでの集約意見を提示。市民の記念館に対する意識を共有。 ・市から考え得る方向性を提示し、これを受け委員から追加で考え得る方向性等を意見出し。
【事務局】 第2回委員会の案出しを受けて、必要となる手続きやハードルなどを情報収集・整理。各種関係部署協議。第3回委員会での検討根拠とする。		
3	1月 21日 第3回 耐震化・利活用検討委員会	【実現可能性の検討・レベル分け】 ・第2回で出した案が実現可能かどうか、必要となる資金規模、公民連携の可能性等により取捨選択、松竹梅レベル分け。 ・平行して、資金の調達方法について考え得る方法を検討。
【事務局】 方向性を体系的に整理。各種手続きや実現にむけた必要工程を確認・整理。各種関係部署協議。		
4	2月 7日 第4回 耐震化・利活用検討委員会	【方向性整理】 ・第3回までの検討を受けて、体系的に整理した方向性を改めて確認・修正の意見出し。
【事務局】 方向性資料を修正。各種手続き等今後の段取りを再度確認。各種関係部署協議。		
5	3月 4日 第5回 耐震化・利活用検討委員会	【まとめ】 ・方向性を最終確認。 ・事業進行に際しての今後のスケジュールを確認。

発足

11/24 第1回パブリックミーティング
・ガイダンス、意見共有

12/8 第2回パブリックミーティング
・橋爪先生講演
12/15 第3回パブリックミーティング
・現地見学、参加者意見発表

各委員
現地視察

丹後震災記念館の他、同じ震災復興建築（峰山小学校・旧口大野村役場）も視察。

方向性検討

まとめ



丹後震災記念館
耐震化・利活用検討プロジェクト